

評価基準及び配点（技術提案評価項目B）

評価項目	評価内容	評価基準	評価点	
選択項目 ア 総合的なコスト削減 イ 工事目的物の性能、機能の向上 ウ 社会的要請への対応	①（個別の提案課題：入札公告による）	提案項目数は5項目までとする		
		提案項目ごとに評価する	提案が優れている	3.0
			提案がやや優れている	1.5
			提案が適切である	0.7
		提案が不適切である	0.0	
	評価点を合算する（最大3.0×5項目）		最大15.0	
	最高点者加算		1.0	
	小計（a）		16.0	
	②発注者が指定した上記課題以外の選択項目に資する技術提案について	提案項目数は2項目までとする		
		提案項目ごとに評価する	提案が優れている	2.0
提案が適切である			1.0	
提案が不適切である			0.0	
評価点を合算する（最大2.0×2項目）		最大4.0		
小計（b）		4.0		
評価点合計（B）	（a）+（b）	20.0		

留意事項

- ① 以下の場合、技術評価点（技術提案評価項目A及び技術提案評価項目B）を0点とする。
 - ・ 技術提案評価項目B技術提案が0点
 - ・ 提案枚数（A4判2枚）を超過
 - ・ 記入文字の大きさが10ポイント未満
 - ・ 技術提案書に付随する参考資料を添付
- ② 様式で示している欄に対する行の高さ・列の幅の変更及び余白幅の変更は、適宜行って構わない。
- ③ 技術提案の個別提案課題は、発注者が以下の技術提案項目から選択し、工事内容を考慮のうえ設定する。
 - ア 総合的なコスト削減・・・ライフサイクルコスト及びその他コストに関し、発注者が指定した課題に対する技術提案内容
 - イ 工事目的物の性能、機能の向上・・・工事目的物の性能、機能に関し、発注者が指定した課題に対する技術提案内容
 - ウ 社会的要請への対応・・・社会的要請への対応に関し、発注者が指定した課題に対する技術提案

なお、発注者が選択した技術提案項目及び個別提案課題は、入札公告により確認のこと。
- ④ 提案項目数は、発注者が指定した課題については5項目まで、発注者が指定した課題以外の選択項目に資する技術提案については2項目までとし、これを超える項目数を提案した場合は、記載順に所定の項目数までを評価対象とし、これ以降の提案は評価対象外とする。
- ⑤ 技術提案書には、提案項目ごとに達成目標（効果）、達成目標に対する手法（やり方）及び手法に対する根拠（裏付け）を記載すること。
- ⑥ 評価対象者数が1者の場合、不適切な提案以外は、提案項目ごとに最高点を付与する。
- ⑦ 最高点者加算（1.0点）については、発注者が指定した課題の提案項目ごとの評価点の合計が最高の者に加算するものとし、最高点者が複数の場合はそれらに1.0点ずつ加算するものとする。なお、評価対象者数が1者しかない場合又は評価点の合計が全者0点の場合は加算しないものとする。